

遠隔講義資料 No.4(30分)

学級づくりの意義・理論

休校明けを心待ちにして・・・
「意義」を考え、「理論」を学ぶことで
私たちの「ブレ」が減ります！

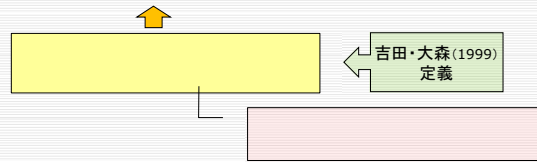


名城大学 曾山和彦

2020

気になる子も周りの子も 笑顔で学ぶ学級がある

参観している私も
思わず笑顔！



学級づくり＝学級という「機」を織る
教師と子どもの関係(縦系) & 子ども同士の関係(横系)が良好

綺麗な「機」が織り上がっている

2

よりよい学級づくりが すべての教育課題を解決する！

ちょっと強めに
言ってみました！



- 「学力の秋田！」(学習指導)
- 「秋田わか杉っ子学びの十ヶ条」(生徒指導)

秋田県教委指導主事・管理主事として在職していたため、
学校現場の状況はよくわかります

- 「気になる子が溶けこむ授業」(特別支援教育)

「クローズアップ現代」にて紹介されたA小、その実践を継ぐ
B小の両校にかかわり、成果を目の当たりにしています

子どもが笑顔になる学級は、保護者もまた笑顔に！

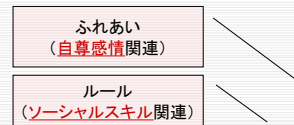
3

学級づくりの理論

採用試験でお馴染みの
欲求階層説



- 「居場所」の2条件(國分、河村)
・「ルール」と「ふれあい(リレーション)」
- A. マズローの階層説が「居場所」の理論ベース



だから、まずはルールなのです！

4

ルールづくり(主にソーシャルスキル) & ふれあいづくり(主に自尊心)

- ルールづくりの具体方策

1: ルールの意義を伝える → 大学実践紹介
2: 「2本のアンテナ理論」 → ルール違反&遵守を見逃さない！ * 本講義02



- ふれあいづくりの具体方策

1: 縦系織り → * 本講義01~03
2: 横系織り → ○○タイム&トーク * 本講義01

ルールとふれあいの2本柱で、学級が居場所に！

5

私の実践紹介 ～講義ルールの確認とお願い～

1回目の講義が
とても大切！



なぜ、受講ルールが必要なのか？

6

7つの受講ルール

表現上の工夫は何でしょう？

マナーとは？
ルールと違う？



例：教職履修学生の受講マナー（行儀、礼儀）は素晴らしい。
受講ルール（規則、規定）を守り、真摯に学びを深めている。

7

学生の声

- ルールはいつも「面倒！」と思っていた。先生に「なぜ、ルールが必要なんですか？」と尋ねても、「ルールはルールだ！」と叱られただけ…。
- でも、曾山先生の講義では、「ルールの意義」が話され、確かに、大学のどの講義よりも居心地が良かった。それは、定められた「枠」の中で、皆で安心して学べたから…。
- 将来、教壇に立つたら、生徒には必ず自分の言葉で「ルールの意義」を伝え、**学級を全ての生徒の居場所にする！**

最後の頼もしい言葉と共に、嬉しい声



皆さんは子どもに伝える自分の言葉をもっていますか？

8

あらためて…

ルールは何のためにある？

- ルールは子どもを管理したり、叱ったりするためにあるのではない！



常に「2本のアンテナ」を立てておく！

9

参考文献



改訂版が出ています



「これだ！」と思う言葉に出会えるといいですね。

10

本時の「POCKET」

11